



若浦だより

舞鶴市立若浦中学校 学校だより

令和7年11月1日 第8号

<http://wakaura.maizuru.ed.jp>

平和祈念式典



木々の葉も見事に色づく季節となりました。皆様、いかがお過ごしでしょうか。

さて、舞鶴港に引き揚げ第一船が入港して以来、80年という節目の年にあたる本年、10月12日に開催された「平和祈念式典」において、第一部の式典の最後に、若浦中学校が平和のメッセージを伝え、市内の他中学校の代表生徒と共に「引揚者を迎える歌」を歌いました。以下に、若浦中学校を代表して山本颯姫さんが読み上げたメッセージの一部を抜粋して御紹介いたします。

若浦中学校の前身となる大浦中学校は平栈橋のすぐそばに位置しており、引揚船が着くたびに、クラス全員で、歌を歌い、旗を振ってお出迎えをしていた学校です。御遺骨となってお戻りになった方々もおられ、大浦中学校の生徒がさらしを半分に折った布の上に御遺骨を載せ、先生に首の後ろで縛ってもらい、落とさぬよう、しっかりと持ち、船から舞鶴の地を踏んでいただくお手伝いもしたそうです。御遺骨をお出迎えする静寂と合掌、わが子・夫・兄弟の名前を叫び探す声、再会の喜びで泣きむせぶ姿がそこにはありました。喧騒と静寂、喜びと悲しみが交錯する光景を目の当たりにし、自分たちのできることを精一杯やろうと全校でお出迎えを続けた大浦中学校の取組は、私たちの誇りです。

今から私たちが歌う「引揚者を迎える歌」は大浦中学校の先生が作詞・作曲をされ、大浦中学校の生徒が、最後の引き揚げ船を迎える昭和33年まで歌った歌です。引揚の終了と共に、歌われなくなり、人々の記憶からも薄れていった「引揚者を迎える歌」ですが、大浦中学校の卒業生が六年前に若浦中学校で「引揚者を迎える歌」についてお話をしてくださり、生徒会がこの歌とこの歌を歌われた先輩方の思いを引き継ぐと、若浦中学校の音楽の先生に楽譜を書き起こしてもらい、歌を復活させました。(中略)

「体験者なき戦後の始まり」を迎えつつある今、戦争や抑留、引揚という歴史を二度と繰り返さないために、後世への継承の重要性が高まっています。若浦中学校には、私を含め、現在、15名の学生語り部がいます。私は、学生語り部の一人として、引揚記念館に来てくださった方に、引揚や抑留の史実を分かりやすく伝えるだけでなく、戦争や抑留体験者の方から聞かせていただいた思いや願いを伝えていくことを大切にしています。(中略) 平和に暮らせる今を築き上げてくださった当時を懸命に生きた人々に対して、今を生きる私たちにできることは、生きることの喜びや幸せをかみしめ、毎日を一生懸命に生きること、そして、悲惨な史実、当時の人々の思いや願いを語り継ぐことだと思います。

引揚げて来られた方々にとって、数年ぶりに祖国の地を踏み、温かく迎えられた舞鶴は、忘れられない第二のふるさとだと聞きます。このふるさとと先人から与えていただいた平和を守っていききたいと思います。(後略)

このメッセージの後、会場の皆さんと一緒に「ふるさと」を合唱しました。

会場では、市外からお越しの方や大浦中学校の卒業生の方々から、「頼もしいメッセージに元気をもらいました」「大浦中学校の卒業生として誇りしかったです」といった温かいお言葉をいただきました。保護者の皆様、日曜日の登校に御協力いただき、ありがとうございました。



舞鶴市立若浦中学校
校長 木下 浩子
教職員一同



<各種大会の結果>

◆第33回中丹中学校駅伝競走大会

若浦中学校 5位 1'04'27"

菊本 瑛太、大江 楓馬、岡山 歩生、阪本 蒼空
森 大地、東野 匠馬、国松 謙心、菊本 千尋

※11月8日(土)に行われる京都府大会に出場

※1区の菊本 瑛太さん、6区の東野 匠馬さんは
区間賞を獲得しました。

◆第26回絵で伝えよう!「わたしの町のたからもの」

材木 佐江 「龍勝寺」市長賞

谷口 理緒 「おかえりなさい」教育長賞

岸田 心海 「田口神社」中学校長会会長賞

開 花夏 「五老ヶ岳のこいのぼり」優秀賞

山崎 あさひ 「夕方の海」優秀賞

杉浦 千穂 「舞鶴の誇り」優秀賞

松尾 陽菜 「私を見守ってくれる天満神社」優良賞

谷口 稜真 「松尾寺駅」優良賞

近藤 早紀子 「お堂」優良賞

<10/8(水)晴瞬祭(体育祭)>

「お前も本気にならないか」をスローガンに、実行委員を中心に各リーダーが計画から当日の運営までを行いました。自分たちで創り上げる体育祭を通してつけた力を、ここからの学校生活に生かしてくれることを期待しています。



お忙しい中、参観に来ていただいた皆様、ありがとうございました。参観に来ていただいた方の声を一部ですが紹介します。

・子供達が企画&運営しているからか、いつも若浦中の体育祭は、楽しく、生き生きとして種目に望んでいるのが、良いと思います。学年越えて助け合う姿がこの学校にはあり、素晴らしいです

・3年生が中心になって作り上げていく経験を重ねての今日を観ることが出来て良かったです。全員で全力で楽しんでいたように感じました。

・走ったり演技等も一生懸命なのが伝わってきて、とても楽しく応援しながら見られました。子供らが生き生きとしている姿だったのでこちらも心が晴れやかになるような晴瞬祭でした。お疲れ様でした。

11月の主な行事予定

4(火) 冬校時開始(16:30下校)、中1ふりスタ

5(水) SSW粟生先生、休部日

6(木) 英雄祭

※詳しくは下欄をご覧ください。

7(金) SC安川先生

8(土) 京都府駅伝競走大会

9(日) 大浦ふれあいサンデー(音楽創美部出演)

10(月) 2年生職業講話

11(火) 中2ふりスタ

12(水) 休部日

13(木) 2年生職場体験(2年生部活動休部日)

※2年生は職場ごとに下校時刻が異なります。

中3ふりスタ

14(金) 2年生職場体験(2年生部活動休部日)

※2年生は職場ごとに下校時刻が異なります。

SC安川先生

18(火) 小学6年生体験入学

中1ふりスタ

19(水) 中丹学校体育研究大会、休部日

※2年生体育の参観に来られます。

20(木) 中3ふりスタ

21(金) 1年生海洋高校への校外学習

3年生朝来幼稚園での保育実習

SC安川先生、SSW粟生先生

25(火) 中2ふりスタ

26(水) 1年生PUSH講習会

休部日

27(木) 劇鑑賞、中3ふりスタ

28(金) SC安川先生

<11/6(木)英雄祭について>

下記のとおり、英雄祭を実施いたします。

多くの方の御来校をお待ちしております。

日時 令和7年11月6日(木)

9:30開式、12時15分頃閉式予定

内容 音楽創美部発表、全校合唱、学年合唱、

展示鑑賞、語り部による朗読劇、

各学年代表から総合的な学習の時間の発表